令和元年度・２学期保護者会でお伝えしたこと

我孫子市立白山中学校

校長　　　佐　藤　知　代

　今学期も本校教育活動へのご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。

　令和元年も終わりに近づいていますが、９月９日の台風１５号、つづいて１０月１２日の台風１９号、１０月２５日の千葉県全域を襲った大雨など、災害が多く起きました。今でも関東８県で１６９１人の方が避難生活をされているということです。一日も早く元の生活に戻れることを祈りたいと思います。１０月２５日は三者面談を急遽中止という形にさせていただき、生徒達は学区の安全を確認し、雨雲レーダーを見て切れ目に帰宅させました。今後も、昨今の気候変動の影響、および地震が起こることが予想されます。本校でも９月２１日に防災キャンプを行いましたが、自分の命は自分で守るということを大切にして、各ご家庭でも荒天の際は、無理に学校に来させることなく、安全の確保を優先に考えていただければと考えております。

さて、２学期は体育祭、生徒会改選、合唱コンクールと大きな行事がありました。一生懸命に取り組んだ競技や応援、生徒達もひとつになって頑張りました。合唱コンクールでは、どのクラスも時間がない中、協力して表現力を高めて行きました。保護者の皆様からも、体育祭、合唱コンクール、ともに感動したという声をいただきました。これらの行事を通して子どもたちは大きく成長しました。

先日、２年生の部活動の部長さん、委員会の委員長さん、生徒会本部の生徒たちとランチ会を行いました。みんな学校をよくしたいという思いを持ち、課題を抱えながらも、それを乗り越えて目標を達成していきたいという意気込みを話してくれました。夢をかたちにできるように、仲間と協力しながら、工夫しながら頑張っていってほしいと思っています。

保護者会資料１頁にはアジアの１７歳から１９歳の若者に「あなた自身について」聞いた、日本財団が行ったアンケートを載せています。日本はいずれの質問においても他の国に比べて低く、最下位だったということです。「自分で国や社会を変えられると思う」と考える日本人の若者は１８．３％で、２割を割っています。インドの８３．４％と比べるとかなりの差です。また、「将来の夢を持っている」若者は６割、「自分を大人だと思う」若者は２９．１％という結果です。このままでは日本の将来は大丈夫かと思ってしまう、悲しい結果だと思います。

一方、本校の状況はどうでしょうか。２頁目にありますが、中学校３年生を対象にした、全国学力学習状況調査で全国の結果と比べると、「将来の夢や目標を持っている」「難しいことでも失敗を恐れず挑戦している」「本に親しんでいる」「コミュニケーションを大切にしている」傾向があることがわかります。また課題としては、「毎日朝食をたべない」生徒が８７．７％おり、全国の９３．１％と比べるとやや多い、「人の役に立ちたい」という生徒がやや少ない、住んでいる地域の行事に参加しない生徒が半分以上いることがあげられます。

これらの結果から、本校の学校教育目標「みがき合い、支え合う、心豊かでたくましく生きる生徒をめざす」が達成しつつあるのが見えます。一方、身体づくりや他に目を向けず自己中心的に生活をしている生徒がいるのが気になります。受け身の生活ではなく、自分から人のためにも動いていける人になってほしいと願っています。３学期は「三年生を送る会」があるので、３年生への感謝を込めて、企画力、団結力、表現力を総動員して頑張っていき、生きている楽しさを感じてほしいと思っています。

最後に、このたびは関東、全国駅伝出場に際し、応援とご寄付を賜りありがとうございました。お陰様で生徒達は滋賀県の方に行き１２月１５日には大会に臨みます。報告集会は生徒会主催で１２月１６日（月）に行います。上のギャラリーに席を用意します。もしお時間がありましたらおいでください。また応援してくださった方でおいでになりたい方がいらっしゃったらご紹介ください。

２学期途中より、スリッパの貸し出しを始めました。PTA本部のご了解を得て、購入させてもらったものです。大切に使っていきたいと思っております。事務室横にありますのでお忘れの際などご利用ください。返却の方もご協力をお願いします。

今学期ありがとうございました。３学期もよろしくお願いいたします。